



令和7年

【日時】

8月1日(土)

午後7時点灯
午後9時閉灯
雨天・天候により開催中止とさせていただきます

第19回

今井
灯会

【場所】

草薙 宣和式会局
中尊坊通・御堂筋
稱念寺
南町生活広場

春日神社 七夕飾り、だんじり、町灯籠、
冷やし飴水子(先着1000人)
今井西環溪(井田常雄)・灯籠展覧会
今井まちづくりセンターおはなしの夕べ(9:30～)
協力 豊原おはなしの会

第19回 今井灯火会

8月1日(土)開催予定

今年の梅雨明けは、昨年に比べて遅いとはいへ、平年よりは早く7月8日でした。その後は連日の猛暑が続き、常に熱中症に備えた生活を強いられています。

来る8月1日(土)には例年通り、今井町自治会と弊保存会が主催して今井灯火会を開催する予定です。

いまいほ

今

vol. 314

発行 今井町町並み保存会

発行日 令和8年8月1日

電話 0744-22-1128

<http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/>

e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp

◇ご意見・ご感想は

今井景観支援センターまで

7月19日（日）、春日神社の清掃奉仕の後、境内において、自治委員と区長さんに対して、灯火会の実施計画を説明の後、竹筒の点検作業等を実施しました。

今年も灯火として竹筒を使用しますが配置する場所は華薨、中尊坊通り、御堂筋、稱念寺境内旧南口門、宮の前通り、春日神社境内、今井西環壕です。

点灯式は、19時から華菱で行います。18時過ぎから町内各所で灯火を並べて順次点灯して頂く予定です。

春日神社では、だんじりに夜間曳行用の提灯を点灯して展示します。又、七夕の短冊飾りや冷やし水飴の振る舞いも予定しています。

今井西環壕では、風情溢れる灯笼流しを計画していて、子供さん達にいっぱい将来の夢や希望を書いて壕に浮かべて大願成就を祈ってほしいと思います。

今井西環濠 / 灯籠流し
(春日神社西側)

夢・希望をかきませんか。
お子様の成長記念に！

参加費
1 枚（四面） 500 円



もれなくドリンク進呈します。

今井町町並み保存会

目の前で奏でられる

クラシック音楽の響き

こどもたちへ送る まちかど演奏

6月24日（水）18時から、稱念寺本堂において、奈良県主催の未来の演奏家育成事業と橿原市制70周年記念事業として標記のコンサートが催されました。当日は、生憎雨模様様の天気にもかかわらず、親に連れられた幼児から高校生、参加募集に当たった大人まで聴衆は本堂を埋め尽くしました。

主催者として亀田忠彦市長の挨拶に続いて、今井慶子稱念寺住職の挨拶の後、世界的に有名なピアニストのマルティン・ガルシア氏が、本堂内陣前に据えられたグランドピアノで演奏し始めると聴衆は、その響きに魅了され、時のたつのを忘れて聞き惚れていました。



また、バイオリン奏者の吉村美智子さんとの二重奏も楽しむことができました。



夏越の大祓い「茅の輪くぐり」

過去最高80人参加

6月30日(火)16時から春日神社拝殿横に備えた祭壇前で森本宮司さんによるお祓いを受けた後、鳥居の手前に作られた茅の輪の前に宮司さんを先頭に春日講池島秀幸会長及び参加者が整列しました。参加者を正確に数えたところ、過去最高の80人に達しました。そしてあらかじめ配られた「茅の輪」くぐりの唱え歌を歌いながら三回茅の輪をくぐります。



第一回目のくぐり歌は左回りに進んで

「思う事皆つきねとて 麻の葉を

きりにきりても 祓いつるかな」

第二回目は、右回りに進んで

「みな月のなごしの祓する人は

千歳の命のぶというなり」

第三回目は、また左回りで

「宮川の清き流れに袂せば

祈れることの叶はぬはなし」

護摩木焚き上げ 行者祭

7月7日(火)、七夕の日の午後7時から、春日神社行者堂内の修験道の開祖と仰がれる役行者(役小角)の木像の前で蓮妙寺松島住職が、御祈禱を行いました。

その後、行者堂前に設えた火炉の前で、松島住職が読経をしながら、住民の皆さんが願い事等を記した護摩木を約二千本、焚き上げ、その火で悪行を焼滅させ無病息災の祈禱を行いました。

この行事は、梅雨の季節で雨がつきものですが、今年は天候に恵まれました。

神社境内には、屋台も出て大勢の大人と子供で賑わいました。



恒例の太神宮祭

7月12日(日)7時30分、春日神社の本殿と拝殿を繋ぐ通路の両側の堀の南側に、大人の背丈ほどの太神宮灯籠の前

に祭壇を作り、春日講世話人が参集して、森本宮司により神事を執り行ったあと、2班に分かれて森本宮司、大和小泉の宮司が、梅雨明け後の猛暑の中、汗だくになりながら各町内の日待講30か所を巡回しました。



保存会ボランティア研究会開催

弊保存会では檀原市より、今井まちや館、今井景観支援センター、重文旧米谷家の管理を受託しています。その管理の日常業務を担うボランティア・スタッフの方々の研修会を華薨で実施しました。

対象は、これからボランティアを始める方から既に経験を積んだ方にまで幅広く今井町について学習していただきました。6月27日(土)7人、30日(火)5人、7月1日(水)3人、7月17日(金)2人、計17人参加。

お知らせ

今月号から、読みやすくするため、本紙の書体と字詰めを変更しました。